

The tip of an

ICeberg

[アイシーバーグ]
サクラニュースレター

No.0

創刊予告号



| 2015 | Autumn |

Contents

サクラニュースレター『ICeberg』創刊にあたり

代表取締役社長 東 竜一郎

サクラ精機のご紹介

「よくある質問」から学べる

病院“あるある”事例

教育センターだより

医療者の皆さまの知識レベルの向上を図る
教育専用施設

サクラとびあの思い

お客さまと共に医療空間を考え、最新情報を提供できる場所

出展・セミナー情報

サクラニューズレター『ICeberg』創刊にあたり

お客さま各位

平素は格別なお引き立てを賜り誠にありがとうございます。

近年、医療を支える感染制御や滅菌分野では、ICN(感染管理認定看護師)をはじめ、中央滅菌供給部門の質の向上を目指した第一種滅菌技師、第二種滅菌技士など専門的な知識を持った人材の育成がなされ、医療安全のための知識と技術の向上が図られています。

弊社は、こうした流れに即し、過去17回を数える講演会「明日をめざして…感染防止対策を考える会」の開催や、のべ4万人以上の方々に対する「サクラ教育センター」での教育活動を継続、運営して参りました。また、2015年6月には未来創造・体験空間「サクラとびあ」を開設し、医療の最新情報に関するコミュニケーションの新しい形を創造しました。

この度、お客様からのご要望も大変多く、誌面を通じてさらに多くのお客様へ最新の情報をお届けし、かつコミュニケーションの媒体となればと願ひ、サクラニューズレター『ICeberg[アイシーバーク]』の発行を企画した次第です。皆さまにお役立ていただけるニューズレターとして、ご愛読賜れば幸いです。



サクラ精機株式会社
代表取締役社長 東 竜一郎

平成27年8月吉日

サクラ精機のご紹介

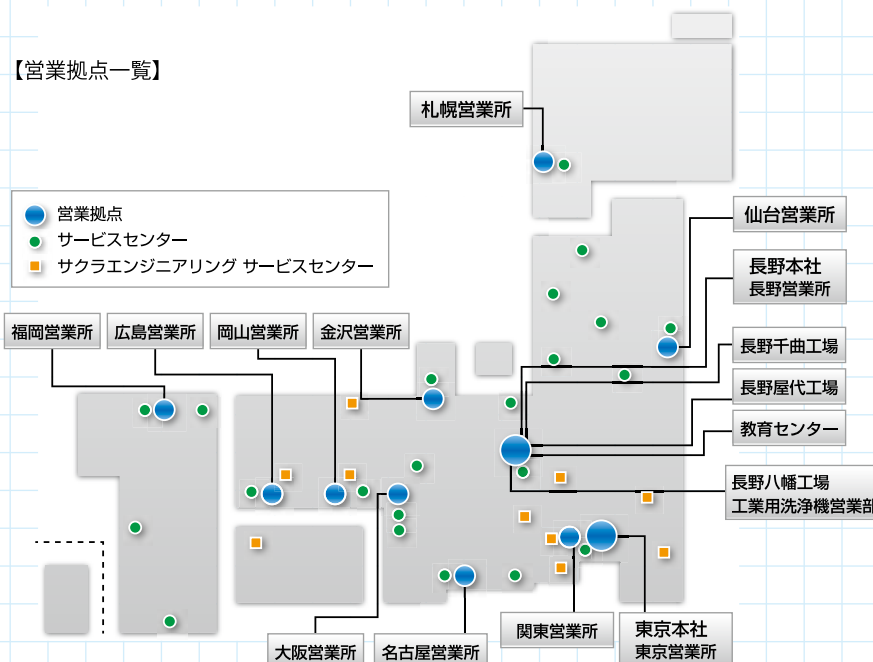
サクラ精機は、今年創業143年を迎えます。1600年代に日本橋にあった薬種商が前身で、明治4年(1871年)に医療機器部門が独立して現在のサクラ精機として創業。近年は積極的に海外展開を行うグローバル企業として、世界の医療を支えています。医療機関において求められる、より安全で安心な医療環境の構築へ。一貫して追求して

きた滅菌・乾燥・真空・水処理の総合技術力を活かして、時代の要請にきめ細かくお応えする製品、システムづくりを推進。医療機関における蒸気滅菌の国際基準であるISO-13683などに対応。国内トップシェアを有する大型滅菌装置をはじめ、各種の洗浄装置や乾燥装置、手術用装置など、広範な製品とシステムを提供しています。



東京本社

【営業拠点一覧】



「よくある質問」から学べる

病院



事例

「病院“あるある”事例」コーナー担当の大平正樹です。このコーナーでは、研修会や講演会、そして病院内でよくあるご質問の中から毎回トピックスを取り上げて解説します。

「そうするものだと思っていたけど、そういう理由だったのね」「理屈がわかれば応用できるわね」「今まで現場で教えてもらっていたことが違っていたとは…」

現場で永年お勤めされている方でも、滅菌洗浄機器の技術は日進月歩。学会や情報誌で常にアンテナを張っていないと、なかなか知識や情報が追いつきません。とはいえ、忙しい毎日。限られた時間の中で、膨大な情報の中から必要なしかも実践で活かせる情報を選んで獲得するには、誰かの力を借りるのが一番です。こんな現場のニーズを満たせるように、できるだけわかりやすく解説しますね。また、「こんなことを聞いてみたい」「こんな疑問に答えてほしい」といったテーマがあれば、編集部までお知らせください。



ご質問はメールでお気軽に!

メールアドレス iceberg@sakurajp.com



医療者の皆さまの 知識レベルの向上を図る教育専用施設

学術部 部長 大井一正

教育センターは業界初の教育専用施設として、1978年に長野県千曲市(当時は更埴市)に設立され今年で37年目となり、弊社発展の一役を担っています。施設は講義室(2室)・製品展示場・実習室・事務室からなり、医療従事者や当社特約店社員を対象にした洗浄・滅菌に対する必要知識の習得、当社製品の取扱いおよびメンテナンス業務の研修をはじめ、グループ内の社員研修活動の核として積極的な運営がなされ、2014年末までに44,540名の方々が利用されています。

研修コースは年間スケジュールを決めて、洗浄・滅菌基礎/洗浄・滅菌応用/ディーラー向け2コース/メンテナンスコース/今年からスタートした医療施設を対象としたエクスペリエンスコースを

用意しています。研修では最新情報を盛り込んだ座学だけでなく、実機を使用した実習を織り交ぜ、理解しやすい内容となっており、医療現場や業界に従事する人たちが知識レベルの向上を図る場として、本邦の感染管理の一助になることを念頭に日々活動を行っています。

また、本邦の活動だけではなく、政府開発援助(ODA)の一環として、開発途上国から国造りの担い手となる行政官や技術者を本邦に受け入れ、多岐に亘る分野で専門的知識、技術の人材育成支援を目的とする国家プロジェクトが行われています。保健医療分野(医療機器保守管理)においても様々な人材育成がなされていますが、教育センターはこのプロジェクトに発足当初から関与しており、洗浄・滅菌に

おける教育を担当してきています。

本施設は以上のような目的で活動を行っていますので、新しく配属された職員の方や改めて洗浄・滅菌について学び直したい方がいらっしゃいましたら、ぜひご利用ください。なお、教育センターの利用につきましては、お気軽に弊社関係者までお問い合わせください。



教育センター利用者の声
教育センター研修生のアンケート(2015)より、
一部を抜粋してご紹介します。

●私個人だけでなく、自国のためにもこの知識は具体的であり貴重で、成長するために重要です。(海外研修生)

●本当に意味のある基本的知識を得ることができました。(国内研修生)

●病院で再現がしにくい作業がここで実践できて、なおかつ改善点や他院の意見なども一緒に聞けてとても有意義でした。(国内研修生)

サクラとぴあ の 思い

お客さまと共に医療空間を考え 最新情報を提供できる場所

メディカル営業本部 本部長 宮下芳文



「サクラとぴあ」は、“お客さまとの出会いと協同”を検討した中で誕生しました。実機を備えた教育センターとは異なり、お客さまと共に新しい医療空間を考え、最新情報を提供できる場として運営しています。



3Dコンピュータグラフィックスにより現実的な空間イメージの把握と設計シミュレーションを視覚的に行い、1/20サイズの装置ミニチュアモデルを用い触覚的にレイアウトを練ることが可能です。

また、講師を招き各種セミナーを行うことを通して、最新の医療現場における感染制御の情報共有の場としてお客さまにご活用いただけます。

「サクラとぴあ」を通じて、病院の新築・改築の際に構想段階から最適な作業環境作りのお役に立ちたいと考えています。「想像・体験・創造」をテーマに、様々な出会いのきっかけ作り、医療現場における最適空間と最新情報をご提供して参ります。2014年12月の開設からのべ412名の方が来場され(2015年8月4日現在)、ご好評いただいています。ぜひ、ご活用ください。

出展・セミナー情報

弊社主催のセミナー、学会での発表予定や今後の展示会、全国の研究会での出展予定です。弊社Webサイトの「研修・セミナー・展示会」ページもあわせてご覧ください。

■HOSPEX Japan 2015

11月25日(水)～27日(金)
東京ビッグサイト

■第44回 日本医療福祉設備学会

11月25日(水)・26日(木)
東京ビッグサイト 会議棟
会長:小室克夫
聖路加国際大学施設課マネジャー

■第31回 日本環境感染学会

2016年2月19日(金)・20日(土)
国立京都国際会館・
グランドプリンスホテル京都
会長:一山智
京都大学大学院
医学研究科臨床病態検査学

編集後記

創刊予告号はいかがでしたか。本誌面を通じて、感染制御に関する最新情報や、日頃気になっている業務に対する対処事例を紹介することで、お客さまとのコミュニケーションを深めていきたいと思っています。どうぞご期待ください。

サクラ精機 ICEberg編集部



サクラ精機株式会社

サクラニューズレター[ICEberg] アイシーバーク
No.0 2015年8月31日発行

*The tip of an ICEberg=氷山の一角。感染制御は見える部分だけでなく、見えない部分に多くの課題があることの象徴です。

編集・発行:サクラ精機株式会社 メディカル営業本部
〒104-0033 東京都中央区新川1-25-12 新川フロンティアビル
ホームページ <http://www.sakurajp.com>
メールアドレス iceberg@sakurajp.com